

柳川 ブランド事業の 歩み

観光、産業、文化と暮らし。
ブランドづくりは、
柳川の活性化の
原動力です。

今、全国で、地域のブランド化の
取り組みが進められています。

柳川でも、平成21年の「柳川市
地域ブランド戦略構想」において、

「第一次柳川総合計画」で示され
たこのテーマのひとつ「地域特性
を活かした活力ある産業づくり」
をベースにした、柳川ブランド事業
が動き出しました。

ここに、その2年間の歩みと、今
後の展望をご紹介します。

柳川

よかばんも

川下り、さげもん、うなぎめし。
まだまだある柳川の魅力を、
どう伝えていくのか、
それが始まりでした。

「掘割の巡るまち、水郷柳川」は
平成21年の「柳川市地域ブランド戦
略構想」によって見いだされた、柳川
のブランドイメージです。

水郷の風景、川下りの水音、さげも
んの鮮やかな色合い、平成17年の合併
によって4200haとなった広大な農
地を潤している掘割の本来の役割な
ど、そのイメージには数々の物語が潜
んでいます。

しかし、その一方で、柳川はもっと多
彩な魅力があり、それらを発掘し、
伝えていかなければという声がありまし
た。やがて始まった「柳川ブランド推
進事業」。その中で、人ひとの思いや
活動をつなぐ、何かいいキッチフレーズ
はないかと模索が始まりました。

そして見いだした

「よかばんも〜柳川」という

キヤッチフレーズ。

いろんな案がとびかう中、ある日
記憶に鮮明に残る言がありました。
それが「よかばんも〜」です。「いい
ですよ」「いいですよ」という意味
の柳川に伝わる方言。「の何ともい
えないやわらかな響きをもつ言葉を、
観光や産業、文化、暮らしとい
うような風景の中で、活かしてい
たい」となりました。
柳川の魅力が伝わるようにとの思いを
こめたキヤッチフレーズ「よかばんも〜
柳川」。今、ブランド事業では、ひ
ろひろりの「よかばんも〜」
といえる柳川の魅力を発掘し、新し
い経済を生み出すことにしています。

ブランドとなる地域資源を、

今、いろんな試みで

発掘しています。



今までにない 体験と交流ツアー

今、柳川ブランド事業では、観光や産業、文化という分野の枠を越えて、今までになかった組み合わせを試み、新しい柳川の魅力を発信しています。

そのひとつが、市民向けの「よかばんも〜体験」と福岡都市圏との交流型の「よかばんも〜ツアー」。平成22年の3月から、現場の調整を重ねながら毎月実施し、好評を博しています。中でも、豊かな農地と数々の漁港を擁する柳川の魅力を知ってもらうべく、特産品である蕎麦やあまおう、なすや巨峰などの収穫体験、海苔すき体験や、日の出前の魚市場見学ツアーなど、JAや漁協、生産者や漁師さんたちの協力で、実現してきました。

収穫期で忙しい合間をぬっての受け入れ、課題は山積みでした。雨の時はどうするか、潮の干満は大丈夫か——そんなひとつひとつの課題を乗り越えた甲斐あって、どのツアーも参加した方の笑顔にあふれ、柳川の豊かな農漁業の物語が伝わる取り組みとなつています。

よかばんも〜で 思いつながる

「この連の体験を含むツアーのタイトルはいつも、は、よかばんも〜」です。そして、いつの間にか、体験ツアー受け入れのワークシフト「市民公開講座」から生まれた、市民グループの名前にも。

浸透してきたキャッチフレーズ「よかばんも〜柳川」は、今、「柳川のよかとこ、よかもん、伝えやんめもん」といった、共通の思いをもった取り組みをゆるやかに、か

観光、産業、 文化と暮らしを、つないで元気に。 それがブランドの役目です。

平成 21 年 7 月 「柳川市地域ブランド戦略構想」まとまる
ブランドイメージは
「掘割の巡るまち、水郷柳川」

9 月 第 1 回 ブランド推進幹事会開催



市民公開講座の風景

12 月

- 第 4 回 農産物特産品開発会議
収穫体験ツアーの実施決定
- 第 3 回 市民公開講座 「地域ブランドによる柳川の活性化」開催
テーマ：柳川ブランドを世界へ
- 第 4 回 市民公開講座 「地域ブランドによる柳川の活性化」開催
テーマ：若い感性を生かした柳川観光提言(九州産業大学・柳川高校)
- 第 4 回 ブランド推進幹事会・先進地視察(大分県竹田市)

平成 22 年 1 月

- 第 5 回 農産物特産品開発会議
「柳川へ行こう!」バスツアーのコース確認
- 第 5 回 ブランド推進幹事会開催
柳川ブランド推進協議会発足へ向けて
学校給食米粉パン導入協議
(福岡県学校給食会・JA 柳川・柳川市)

農漁業の収穫体験交流の原点となった
「柳川へ行こうバスツアー」の風景
目野酒造の蔵で地元女性グループ
「まかせな菜」の手料理でのおもてなし



10 月

- 「ブランド消費者モニター制度」始まる(全国 100 名のモニター)
第 1 回モニター商品は、JA 柳川女性加工グループのトマトジャム
- 第 1 回 農産物特産品開発会議
柳川の農産物の課題報告と協議
- 第 1 回 市民公開講座 「地域ブランドによる柳川の活性化」開催
テーマ：新たな観光まちづくり
- 第 2 回 ブランド推進幹事会開催
ブランド推進協議会の設立合意、キャッチフレーズの検討など

11 月

- 第 2 回 市民公開講座 「地域ブランドによる柳川の活性化」開催
テーマ：柳川ブランドの創造
- 第 2 回 農産物特産品開発会議
産地イメージを高める収穫体験ツアーの検討
- 第 3 回 農産物特産品開発会議
福岡市の NPO と連携した収穫体験ツアーの実施調整
- 第 3 回 ブランド推進幹事会開催
消費者モニタリングの報告と来年度事業計画検討

すがい」となりつつあります。

しくりぐっちょと

食へめせ柳川

そして、柳川の豊かな農産物や海産物を知ってもらいたい、もとと食へて欲しいと始まったのが「消費者モニター制度」と、柳川の農産物と海産物を使って新たな特産品をつくる「うまかもんつくりぐっちょ」です。

1000名の消費者が細かく商品にコメントするモニター制度は、厳しいながらも、結果を受けてパッケージや味を変えたことで売上げが伸びているものもあります。

「うまかもんつくりぐっちょ」は、第1回は米粉と海苔をテーマに12業者が参加。試行錯誤の五ヶ月を経て、19の特産品が生まれました。TV放映をきっかけに大ヒットした商品も誕生。「食へめせ柳川」と称したスタンラリーも実施し、その経済効果は

事業予算の約2倍というアンケート結果はうれしい成果です。

ブランド事業の柱である「地域特性を活かした活力ある産業づくり」が、一歩一歩、歩みを進めています。

ブランドのこれから

ブランド事業は五カ年の計画です。

残る3年は、まずは「この2年間の取り組みをさらに深める年」。柳川の特産品の「ブランド認定事業」も第1回の認定が終わり、ホームページを使った情報発信が始まっています。次の年は販売促進に力を注ぎ、そして仕上げの年は、拠点づくりへ。

ブランド事業が始まって、「知るほどに柳川を誇りに思う」という声が多く聞かれるようになりました。その実感を力に、これからも柳川の地域資源を発掘しながら、新たな経済をつくりだしていきます。



あまおうは柳川の特産品

- 4月
 - 第1回 柳川ブランド推進検討班連絡調整会議
 - 第1回 ブランド推進幹事会開催
 - 柳川オリジナル米粉等開発事業の公募内容の協議
 - モニタリング商品の公募決定 など
- 5月
 - 海苔と米粉を使った商品開発事業「うまかもんつくりぐっちょ」公募開始
 - 「あまおう狩り体験はよかばんも〜」実施 62名参加
 - 第2回 ブランド推進幹事会開催
 - いちじくの甘露煮モニタリング結果報告
 - うまかもんつくりぐっちょ事業の検討 など



モニタリングの結果からリニューアルされたいちじくの甘露煮

- 6月
 - 「うまかもんつくりぐっちょ」説明会に17事業者が参加
 - 第3回 ブランド推進幹事会開催
 - うまかもんつくりぐっちょ試作品発表会、キャンペーンについて協議
 - 「よかばんも〜柳川」のロゴデザイン決定
 - モニタリング商品「粉末海苔」に決定 など
 - スイートコーン蒸し焼き体験はよかばんも〜 35名参加
 - イタリアよりの視察団受け入れ

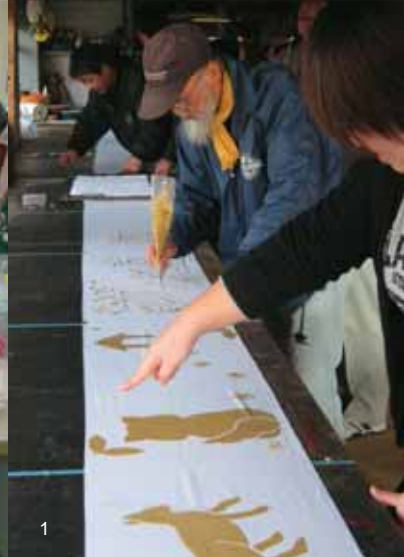
- 7月
 - HP作成開始
 - 第4回 ブランド推進幹事会開催
 - 9月〜12月のよかばんも〜体験、10月都市圏ツアーの協議
 - ブランド認定要綱協議 など
 - 産業経済委員会報告
 - 「うなぎの養殖場!さばき!」
 - 白焼きはよかばんも〜体験 23名参加



上 / ロゴマーク
右上 / 御花での文化交流
右下 / スイートコーン最高!!

- 2月
 - 柳川ブランド推進協議会発足
 - 22年度事業の承認
 - 柳川らしきブランド商品づくり
 - 柳川の固有資源を活用した商品・サービスの認定
 - 効果的な情報発信と販促活動
 - 柳川の地域イメージの向上
- 3月
 - 第6回 ブランド推進幹事会開催
 - 22年度事業の検討
 - キャッチフレーズ「よかばんも〜柳川」の承認
 - 「柳川へ行こう!」バスツアー 39名参加

「知るほどに、誇りに思う」「その実感が、なによりのカギ。そして、新たな経済を。」



- 1 本染め手ぬぐい作り体験（田中染工場）
- 2 メッセージ蒲鉾作り体験（関屋蒲鉾）
- 3 観光ボランティアガイドのみなさん
- 4 海苔すき体験
- 5 あまおう狩り体験
- 6 早朝からの魚市場見学
- 7 福岡都市圏からの交流体験バスツアー

5



3



6



4



7

- 11月 九州産業大学柳川版アンテナショップ開店
「食べめせ柳川」のPRと展示販売
- 11月～12月 「食べめせ柳川」スタンブラリー実施
第2回 市民公開講座 「よかばんも～体験受け入れ講座(現地見学)」
筑後地方保育事業研究大会でパンフ配布と商品展示
「魚市場見学はよかばんも～」 20名参加
第3回 市民公開講座 「よかばんも～体験受け入れ講座(仕事自慢)」
第8回 ブランド推進幹事会開催
23年度事業計画と予算案協議、11月～2月よかばんも～体験報告 など
- 12月 第4回 市民公開講座 「よかばんも～受け入れ講座(プランづくり)」
市内小中学校校長会で米粉パン導入の説明
第5回 市民公開講座 「よかばんも～受け入れ講座(仲間づくり)」
「海苔すき体験はよかばんも～」 20名参加
第1回 柳川産米による米粉パン学校給食実施

- 平成23年1月 TVQ九州経済NOWで「柳川ブランド事業」の特集放映
第2回 柳川産米による米粉パン学校給食実施
第9回 ブランド推進幹事会開催
「本染め手ぬぐい作りはよかばんも～体験」 24名参加
柳川市観光協会「観光戦略委員会」への取り組み依頼

- 2月 「うまかもんつくりぐっちょ」反省会及び交流会
「うまかもんつくりぐっちょ」RKB 今日感テレビ放映
東峰村よりブランド事業視察団受け入れ
第10回 ブランド推進幹事会開催
1月、3月よかばんも～体験、ツアー事業内容など
第3回 柳川産米による米粉パン学校給食実施
第1回 ブランド評価委員会開催
審査方法の検討と商品紹介 など
柳川堀と道クリーンアップ大作戦実施
第2回 ブランド評価委員会開催
ブランド認定品一次審査
「宝くじ入れ神棚作りはよかばんも～」開催 19名参加



うまかもんつくりぐっちょの成果発表として59日間に渡って行われた「食べめせ柳川」スタンブラリー
取材件数はTVの特集放映などを含め27件、集客数推計21,200人
笑顔が話題をよび、大ヒット商品も生まれました



アンテナショップの仕入れ交渉風景



うまかもんつくりぐっちょ試作発表会



市民公開講座のワークショップ風景

- 3月 「春の柳川まるごと満喫」バスツアー 44名参加
第4回 柳川産米による米粉パン学校給食実施
三浦ブランド視察研修
第3回 ブランド評価委員会開催
ブランド認定品二次審査
22年度 柳川ブランド推進協議会開催



学校給食に米粉パン。おいしい!!



宝くじ入れ神棚作り体験。あたりますように

- 8月 市職員ブランド研修(参加者366名)
第5回 ブランド推進幹事会(下関市ブランド認定事業視察)
「柳川は夏もよかばんも～」バスツアー実施 41名参加

- 9月 うまかもんつくりぐっちょ試作品発表会・参加者交流会
12店舗19商品・交流会50名参加
第6回 ブランド推進幹事会開催
下関市視察報告、都市圏ツアー、試作品発表会実施結果報告、
市民公開講座募集、ブランド認定事業についての協議 など
「船頭体験はよかばんも～(市民向け体験)」14名参加

- 10月 「柳川の秋はよかばんも～」バスツアー実施 31名参加
第7回 ブランド推進幹事会開催
海苔粉末モニタリング結果報告、11～12月よかばんも～体験、
ブランドホームページ作成について など
市民まつりにて食べめせ柳川のスタンブラリー告知と展示販売
第1回 市民公開講座
「よかばんも～体験受け入れ講座(体験受け入れ者の声)」

ブランド事業が始まってから2年。

ひとつのアンケート結果に

喜びの声があがりました。

「柳川のイメージが良くなった」の回答97%

これを大きな励みとして、

「これからも『よかばんも』と『くまの』

柳川の魅力にさらに磨きをかけ、

元気いっぱいぞ

訪れてよし、住んでよしの柳川を

実現していきます。

今までと変わらない
3%

柳川のイメージが良くなった
97%

柳川よかばんもツアー参加者によるアンケート
Q)今日の体験で柳川のイメージはどうかわかりましたか。
参加者総数367人(平成23年3月現在)

お問い合わせは

柳川ブランド推進協議会(柳川市役所柳川ブランド推進室内)
TEL 0944-77-8722

ホームページでも情報発信中です!!
<http://www.yokavanmou.com>